

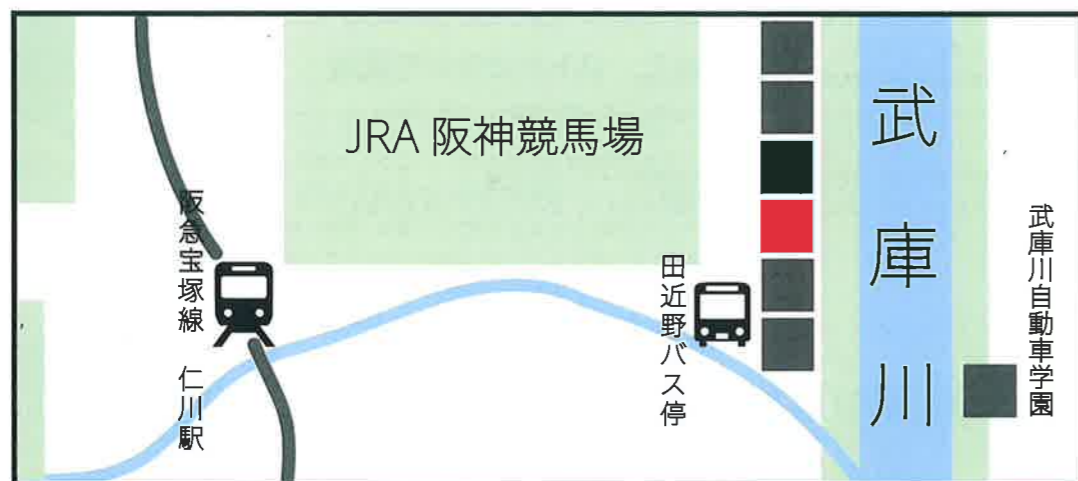


尼崎武庫川園

社会福祉法人 尼崎武庫川園

〒663-8001 兵庫県西宮市田近野町7番32号

阪急今津線「仁川」駅より阪急バス（逆瀬川行き）「田近野」バス停下車、徒歩3分



TEL:0798-52-6661 FAX:0798-51-5515



← WEBSITE

Instagram →



社会福祉法人

尼崎武庫川園

行こう 笑顔のムコウガワへ

第2松の園 就労継続B型

社会参加を目指し働くこと、日々の暮らしを豊かにすること、ご利用者の「できた」「笑顔」を大切に活動しています

リープフルーリー 障害者支援施設（知的）

高齢になられても障害の特性（その人らしさ）を大切に、仲間とともに楽しく過ごせる場を守っていききたいと思っています。

第1松の園 生活介護・就労継続B型

ご利用者の思いを実現するため「働く」「楽しむ」「リラックスする」活動を提供しています。

かがやきステーション 相談支援事業所

自分らしい生活のために何が必要か、障害のあるかたやその周りの方々が当たり前で相談できる存在になることを目指しています。

カトレアの園 障害者支援施設（身体）

その人がその人らしい暮らしを支えるため、身体的なケア・障害があっても主体的に過ごせるための支援を行います。

松の園 障害者支援施設（知的）

「働く・楽しむ」サービスを提供しています。食や趣味も充実しています。

武庫アルテンハイム 特別養護老人ホーム

家庭で過ごすような雰囲気を作り最後までご自分らしく過ごせるようその人に「合った」KAI GO「温」KAI GOを目指します

こころ&つばさ グループホーム

マンションの1室で男性女性それぞれ2名から4名で生活しています。障害があっても自分に必要なサービスを使って自分らしく地域で暮らす。もっと自分らしく生活する夢をかなえるための生活の場です。

法人沿革

- 昭和44年 社会福祉法人認可を受ける
- 昭和45年6月 「精神薄弱者入所授産施設尼崎武庫川園」として運営を開始
- 昭和52年 「カトレアの園」運営開始
- 精神薄弱者施設「尼崎武庫川園」から「松の園」へ名称変更
- 昭和57年5月 「アルテンハイム」運営開始
- 昭和61年4月 「第2松の園」運営開始
- 平成14年4月 「リープフルーリー」運営開始
- 平成17年4月 「第1松の園」運営開始
- 平成24年3月 「こころ&つばさ」運営開始
- 平成26年3月 「かがやきステーション」運営開始

基本理念

- ご利用者の自己実現と自立を支援する
- 一人一人にとって明るく豊かな暮らしを作る
- ご利用者が地域の一員として生きることを支援する



■研修体制

研修方針 良質な福祉サービスを提供するため、職員の資質の向上と人材育成に努めます。

新任研修 経験や知識がなくても、指導職員がつき1年間マンツーマンで目標を共有しながら業務取得を目指します。困ったときや悩みについてフォローします。

具体的研修内容

マナー・権利擁護・関係法律・労働安全・法人理念・就業規則

その他配属先で感染症や障害特性・個別支援計画・業務の内容などの研修を行います。

法人研修 キャリア別・専門的研修を月1回以上行っています。同じ敷地にすべての事業所がありますので、各事業所での内部研修にも相互に参加したり、専門性の交流も行いやすい環境です。

E X; 福祉の仕事とは・権利擁護・地域移行・防犯・感染対策・事例発表会 e t c …

資格取得祝い金

専門的な資格取得を支援するため、取得後祝い金が支給されます。

■地域交流

年に一度地域の方も招いての法人祭り、西宮市民祭りや地域行事への参加・地域清掃・地域の福祉委員会にも参加し、地域のニーズを知り交流を深めています。ボランティアの受け入れも積極的に行い、フラダンス・絵手紙・音楽療法・コンサートなど協力いただいております。

■行事

月に数回行う行事は新しい方の意見が必要です。

利用者・職員ご家族が楽しめるような企画を行っています。

法人全体で行う祭り・一泊、日帰り旅行の他クリスマス会などの季節の行事をご利用者と一緒に企画します。

■専門的支援

ノーリフトポリシー（抱え上げない介護）は職員ご利用者ともに負担なく、生活の質を向上させる取り組みとして2009年から行っています。

理学療法士による生活リハ・音楽療法などの専門的支援。平成28年より五感を適度に刺激する感覚統合のためのスヌーズレンを導入しました。

自閉症の方に対しては専門的な評価キットを用いてご利用者の特性や能力を引き出す支援をしています。

■福利厚生

年に一度正規登用試験があり、産前産後休業、育時休業、介護休業の取得率も高く年休取得率も高い水準です。

男性の育児休業取得者もあり、フォローしあう職場文化があり安心して長く勤めていただける職場です。

兵庫県社協退職年金共済・独立行政法人福祉医療機構退職共済に加入し、将来の備えも安心です。

西宮市中小企業共済に加入し、様々な遊興施設が利用できプライベートの充実も図れます。

賞与は阪神間ではトップクラスの支給率を維持しています。

マスコットキャラクター
施設内でイラストを公募し生まれました



まっちゃん



こころちゃん

カトレアの園 菊地 良

1

Q 職場の雰囲気はどうか？

A 年齢が若い職員が多いので働きやすいです。職場内では年齢が下の方なのでほとんどの方が先輩ですが、皆さんとても親切で暖かい職場だと思っています。

主任・副主任の方たちが若手からの意見をよく聞いてくれるので先輩・後輩でコミュニケーションを取り、上手く連携していると感じます。アドバイスや意見交換などをしてもらうことで仕事でのモチベーションを保つことが出来ていると感じています。

Q やりがいを感じた事はありますか？

A 利用者の方から「痛みが無くなった」「ここを変えて欲しい」「咽る事が減った」等の反応があり、職員と利用者と一緒に試行錯誤し変化が見られた時はやってよかったと思いました。

Q これからの目標・夢

A 利用者支援で取り組んでいるポジショニングを利用者のこれからの事を考えながら取り組んでいきたいと思っています。その支援内容を職員間で共有し、どの職員が介助に入っても同じレベルで利用者へ合ったものを提供することが出来れば、それは1番の理想だと考えています。簡単なことではないですが利用者の事を第一に考え、その理想に少しでも近づけるように取り組んでいきたいと思っています。



武庫アルテンハイム 江坂剛介

2

Q 大変だったこと、うれしかった事は何か？

A 障害者支援施設から特別養護老人ホームに異動になったときは、職種（業務）が違うので慣れるまでが大変なことでした。異動は自分の中で大変なことでしたが全く違う福祉を経験し、自分の中のスキルアップに繋がったことが嬉しかったです。

Q 勤め続けられている要因は何か？

A 暖かい職場環境で初めてのことで優しく指導していただいています。福利厚生もしっかりしており、休日保障もしっかりしているところ。武庫川園には6つの施設があり、異動もあるのでいろいろな経験ができ、スキルアップに繋がるところ。色々働き続けられる要因はあるのですが1番の要因は利用者から「いつもありがとう」と感謝の言葉を頂ける事だと思います。



松の園 青井 七海

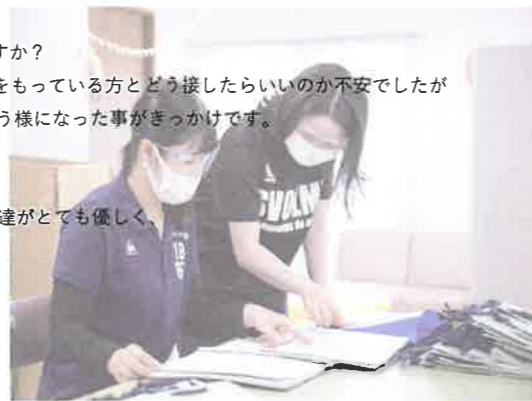
3

Q 武庫川園に入った（福祉職を選んだ）きっかけはなんですか？

A 大学の施設実習で武庫川園にお世話になり、その時障害をもっている方とどう接したらいいのか不安でしたが実際に関わりを持つと「楽しい！もっと関わりたい！」と思う様になった事がきっかけです。

Q では、実際に働きはじめてどうでしたか？

A 働き始めて、覚える事が多く毎日必死ですが職場の先輩達がとても優しく相談しやすい環境なので沢山聞きながら学んでいます。良い所を吸収していきながらステップアップしていき、利用者の笑顔が見られる支援を目指していきたいです。



4

第2松の園 岩崎 梓

Q 産休・育休を利用されたときの様子

A 武庫川園で働く殆どの女性職員は産休育休を利用し、復帰後も家庭と仕事を両立させ、長く働いている方が多い事も私もあり私も安心して利用する事ができました。

Q 制度を使って復職された経緯で不安だったこと・配慮を感じた点

A 長期で休んでいた事もあり、仕事について行けるのか不安でしたが利用者や職員の方々に暖かく迎え入れて頂きとても有難く感じました。

Q 制度利用についての職場の雰囲気・子育てと仕事の両立で職場のフォローはどうか

A 育休明けに時短勤務を利用しました。その時先輩に「お互い様だよ」「母の代わりは誰にも出来ないからね」という言葉に励まされ大変な時期を乗り越える事ができました。



5

リーブ・フルーリー 笠継 圭志

Q 産休・育休を利用されたときの様子

A 学生時代の同じような仕事をしている友人に育休をとった話だけで羨ましがられました（笑）。一時的であっても仕事を離れ、家族中心の生活を送ることで育休利用して良かったです。

Q 制度を使って復職された経緯で不安だったこと・配慮を感じた点

A 世間ではまだまだ男性の育児休暇の取得率が低く、自分も育休を取得する事にためらいを感じていました。しかし取得するにあたり子育ては夫婦ですものだと職場の先輩や同僚が背中を押して頂いた事もあり不安を感じる事なく取得する事ができました。復帰後も気にかけて頂いた事もあり特に困る事はありませんでしたし、施設の利用者からは「おかえり。待ってたよー」と言ってくれた事で不安を感じる事なく復帰できました。

Q 制度利用についての職場の雰囲気・子育てと仕事の両立で職場のフォローはどうか

A 育児に限らず（介護や病氣等）困った時はお互い様という雰囲気があり、互いに支えあう事で仕事もプライベートも無理をしなくて良いと感じています。



6

カトレアの園 前田 綾子

Q パートから職員になったきっかけ

A 福祉の経験を通じて、自分の子どもとの関わり方等にも良い影響を感じました。正社員になり、もっとたくさん事を学び、自分自身が成長できたらと思った事が決め手です。

Q 子育てと仕事の両立で職場のフォローはどうか

A 学校行事などの際に、職場に相談しやすく休みもとりやすい事もあり、職場のフォローを受ける事で両立できていると思います。

